

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年1月10日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年1月10日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【原子炉注水系水源切替時における2号機復水貯蔵タンク炉注水ポンプ(A)(B)の停止について】 2号機復水貯蔵タンク復旧に伴う原子炉注水系水源の切替操作において、2号機復水貯蔵タンク炉注水ポンプ(B)の吸込圧力低下が確認されたことから、炉注水ポンプ(A)を起動したところ、「原子炉注水ポンプ供給圧力高」にて炉注水ポンプ(A)(B)ともに停止を確認。 その後、炉注水ポンプ(A)を起動した。 ポンプ停止前後で、原子炉圧力容器・原子炉格納容器温度、モニタリングポストの指示に変化なし。 原因調査中。	G I	1月8日